

(別表)

調布市エコ・オフィス認定基準

No	要件
ごみ減量部門	1 ごみ減量化の推進
	例
	・詰め替え製品を積極的に購入している。
	・事務用品などの紙の使用量を積極的に抑制している。
	・両面コピーを実施している。
	・封筒,メモ用紙の再使用を行っている。
	・生ごみ類を堆肥化又は分解消滅させている。
	・生ごみ類の水切りを励行している。
	・環境にやさしい容器又は包装材(リサイクルしやすい,リサイクルされた又は焼却時に有害物質を発生しない素材)の積極的な購入を図っている。
・紙,プラスチック等使い捨て容器の購入や使用を自粛している。	
・ごみの発生を抑制するため,材料を無駄なく使っている。	
リサイクル部門	2 リサイクルの推進
	例
	・空き缶,ビン,新聞,雑誌,段ボール等を分別し独自のルートで資源化している。
	・ペットボトルを分別し,施設等へ自己搬入するなど資源化している。
	・発泡スチロール類を分別し,資源化している。
	・事務所等に古紙回収ボックスを設置し,資源化している。
	・コンピュータ用紙等を資源化している。
	・機密文書を資源化している。
	・地域の集団資源回収活動に対し,敷地提供などの協力をしている。
・事業活動で発生する資源物のリサイクルの推進を図っている。	
再生品利用部門	3 再生品の利用促進
	例
	・再生紙や再生された商品の使用を積極的に行っている。
	・エコマーク商品・グリーンマーク商品などの環境保全商品の購入を促進している。
・広告・チラシや事務用紙等への再生紙利用を積極的に行っている。	
地球環境に配慮した生産活動の推進	4
	例
	・地球にやさしい製品づくりを推進している。
・再生原料の利用を促進している。	
・製品の修理サービスを促進している。	
意識啓発部門	5 ごみ減量化及びリサイクルに関する情報発信の推進
	例
	・社内あげてごみ減量資源化の取組みをしている。
	・自社の広告チラシ等にごみ減量又は再資源化の呼びかけを行っている。
	・従業員に対するごみ減量や環境保全に向けた社内教育を実施し,意識啓発をしている。
	・環境保全に関するイベントなどを実施している。
	・社内にごみ減量や資源化を推進する委員会組織を設置している。
	・廃棄物処理管理者を設置している。
	6 地域環境保全への協力
例	
・地域の清掃など,環境美化活動に協力している。	
・地域イベントに参加し,リサイクル啓発活動している。	
・事業所周辺又は駐車場の清掃をしている。	
その他この制度の目的に沿った事業活動	7
	例
・環境保全に関する管理体制を事業所内に確立している。	